

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会  
第74回 リスク専門部会 議事録

1. 日 時：2025年11月13日（木）13：30～15：10

2. 会議方式：Web 会議

3. 出席者（敬称略）

（出席委員）高田(孝)部会長，桐本副部会長，竹次幹事，竹下幹事，水野幹事，山中幹事，江藤，大鳥，柿木，倉本，栗坂，佐藤(親)，佐藤(寿)，武部，玉置，葦澤，廣川，森山，吉田  
(19名)

（欠席委員）高田(毅)，三輪(修)（2名）

（常時参加者）西村（1名）

（欠席常時参加者）浅野，鈴木（2名）

（常時参加者候補）福原大輔（原子力規制庁）（1名）

（オブザーバ）神田憲一（中国電力）（1名）

（説明者）【レベル1PRA分科会】橋本幹事

【断層変位PRA作業会】酒井幹事，三輪(英)委員

【地震PRA作業会】平塚幹事

【レベル2PRA分科会】山越幹事

【JIWG】西村コーディネータ（延べ6名）

（事務局）大沼，平野（2名）

4. 配付資料（議事録末尾に記載）

5. 議事内容

事務局から開始時，委員総数21名中，18名が出席しており，成立に必要な定足数（14名以上）を満たしていることを確認した。その後1名が出席し，最終的に19名の出席となった。

(1) 前回議事録（案）について（RKTC74-1）

前回議事録（案）について事前に配付されていた資料 RKTC74-1 にて，承認された。

(2) 人事について（RKTC74-2）

事務局から資料に基づき，専門部会及び分科会の人事について以下の提案があり，委員の退任等が確認され，審議の結果，委員の再任等が決議された。

【リスク専門部会】

◆決議事項

(a) 委員再任

三輪 修一郎

東京大学

2026.03～2028.02

(b) 常時参加者登録承認

福原 大輔

原子力規制庁

◇確認事項

(a)常時参加者登録解除

小城 烈	原子力規制庁	2025.10.02
濱口 義兼	原子力規制庁	2025.10.02

【分科会】

○レベル 1PRA 分科会

◆承認決議事項

(a)委員選任

越智 大輔	中部電力
-------	------

◇確認事項

(a)常時参加者登録解除

上田 治明	原子力規制庁	2025.10.02
横塚 宗之	原子力規制庁	2025.10.02

(b)常時参加者登録承認

田邊 翔	原子力規制庁
濱口 義兼	原子力規制庁
福原 大輔	原子力規制庁
沼田 雅宏	原子力規制庁

○レベル 2PRA 分科会

◇確認事項

(a)常時参加者登録解除

関根 将史	原子力規制庁	2025.10.02
-------	--------	------------

(b)常時参加者登録承認

田邊 翔	原子力規制庁
沼田 雅宏	原子力規制庁
福原 大輔	原子力規制庁

○レベル 3PRA 分科会

◇確認事項

(a)委員退任

鄭 嘯宇	日本原子力研究開発機構	2025.10.07
------	-------------	------------

○外的事象 PRA 分科会

◆承認決議事項

(a)委員選任

米田 正志	中部電力
-------	------

◇確認事項

(a)委員退任

越智 大輔	中部電力	2025.10.06
-------	------	------------

(b)常時参加者登録解除

寺垣 俊男	原子力規制庁	2025.10.02
梁田 勇太	原子力規制庁	2025.10.02

(c)常時参加者登録承認

田邊 翔	原子力規制庁
沼田 雅宏	原子力規制庁
福原 大輔	原子力規制庁

常時参加者登録承認された福原氏から、NRA ではリスク活用を進める活動をしており、そこからのリクエスト等を発信していく旨、ご挨拶いただいた。

(3)【報告・審議】(RKTC74-3)

“原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準(レベル 1PRA 編)：2013”及び“原子力発電所の停止状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準(レベル 1PRA 編)：2019”の廃止に関する標準委員会の書面投票【SC25-05】の結果について  
(担当：事務局，レベル 1PRA 分科会 橋本幹事)

事務局から資料に基づき、標準委員会の書面投票の結果、可決となり、2名の委員から意見があったことが報告された。引き続き、説明者から今後の対応に関し、9月に開催された第101回標準委員会におけるこの案件関連の質疑応答について紹介があった。審議の結果、この内容で次の標準委員会へ報告することが決議された。標準委員会の報告に当たっては廃止後の対応についても説明できるように準備する。

特に質疑、コメント等は無かった。

(4)【報告・審議】(本報告)(RKTC74-4-1~4)

“原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”標準改定原案に関する本報告について

(担当：外的事象 PRA 分科会 断層変位 PRA 作業会 酒井幹事，三輪委員)

説明者から資料に基づき、題記標準の改定原案について本報告があった。審議の結果、この内容で30日間の書面投票へ移行することが決議された。なお、標準委員会意見募集のコメント対応の標準委員会への説明は、標準委員会への本報告時に行うこととした。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

Q：相関と従属の関係性について、一般に相関は双方向、従属は一方向であり広い意味で従属は相関に含まれると理解されるが、ここでは従属と相関を意識的に分けているようだが、そのような考え方でよいか？

A：コメント趣旨が、従属と損傷各々の扱いに関する内容であったため、従属と相関の「狭義の」定義を明確化したうえで対応案を作成した。

Q：現行版の赤文字、青文字の意味は何か

A：現行版と改定版その相違箇所については、対応する箇所については現行版についても朱書き（現行版～改定版変更箇所）、青書き（中間報告からの変更箇所）として記載している。

C：委員会の本報告ではその旨を説明したほうがよい。

(5) 【報告】 (RKTC74-5-1~3)

日本原子力学会 2025 秋の大会 企画セッション “地震安全に関わるより高度な意思決定実践のための地震 PRA 標準の利活用について” の報告について

(担当：外的事象 PRA 分科会 地震 PRA 作業会 平塚幹事)

説明者から資料に基づき、題記企画セッションの状況について報告があった。また、地震 PRA 標準の講習会にもふるって参加するよう依頼があった。(締め切り間際であるが。)

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

C: 地震 PRA における損傷相関の扱いは重要である。現状、完全相関としているようだが、必ずしも安全側の評価になるとは限らない。今後、損傷相関の扱いについても検討いただきたい。

C: 秋の大会の企画セッションは、昨年に続き 2 回連続の対応となったが、当日は盛況であり、NRA も含めて有意義な議論ができたと思う。

Q: 今回の実施状況については、標準委員会へも報告するのか。

A: 本日と同様の内容で報告する予定である。

(6) 【報告】 (RKTC74-6-1~3)

標準策定 5 か年計画の更新 (2026 年度版作成) について

(担当：竹下幹事)

説明者から資料に基づき、標準策定 5 か年計画 (2026 年度版) の作成について依頼があった。特に質疑、コメント等は無かった。

(7) 【報告】 (RKTC74-7)

倫理教育の実績について

(担当：水野幹事)

説明者から資料に基づき、倫理教育の実施状況について報告があった。特に質疑、コメント等は無かった。

(8) 【報告】 (RKTC74-8)

JCNRM 参加報告について

(担当：JIWG 西村コーディネータ)

説明者から資料に基づき、JCNRM への参加状況について報告があった。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

C: JCNRM の翌週 9/18 に、JCNRM 副議長の Maioli 氏ほか米国オーナーズグループ関係者および EPRI 職員が NRA を訪問し、打合せが行われた。JCNRM 側からは米国における NRC の関与について説明され、NRA が JCNRM に対し期待することや NRA の JCNRM への参加等について議論した。

(9) 【報告】 (RKTC74-9)

分科会活動状況について

(担当：各分科会代表者等の関係者)

資料に基づき、分科会及びリスク情報活用検討タスクの活動状況について確認した。

特に質疑、コメント等は無かった。

## 6 その他

(1) 桐本副部会長から、基本戦略タスクの状況として、用語辞典の見直しの動向について紹介があった。

(2) 今後の予定

今回は、2026年2月12日（木）13：30からの開催となった。

### 【配付資料】

- RKTC74-0 第74回リスク専門部会議事次第
- RKTC74-1 第73回リスク専門部会議事録（案）
- RKTC74-2 人事について
- RKTC74-3 “原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル1PRA編）：2013”及び“原子力発電所の停止状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル1PRA編）：2019”の廃止に関する書面投票【SC25-05】の結果について
- RKTC74-4-1 “原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”標準改定に関する標準委員会中間報告での意見とその対応について
- RKTC74-4-2 “原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”標準改定原案に関する本報告について
- RKTC74-4-3 “原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”標準改定原案（改定版対比表）
- RKTC74-4-4 “原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”標準改定原案（完本版）
- RKTC74-5-1 地震安全に係わるより高度な意思決定実践のための地震PRA標準の利活用について
- RKTC74-5-2 2025年秋の大会企画セッション（議事録）
- RKTC74-5-3 地震PRA標準2024講習会開催案内
- RKTC74-6-1 リスク専門部会の標準策定5か年計画の更新について（お願い）
- RKTC74-6-2 リスク専門部会標準策定5か年計画（2026年度版）
- RKTC74-6-3 標準委員会の標準策定5か年計画の更新について（依頼文）
- RKTC74-7 倫理教育の実施状況（リスク専門部会・分科会）
- RKTC74-8 ASME/ANS JCNRM参加報告
- RKTC74-9 分科会の活動状況について

### 参考資料

- RKTC74-参考1 リスク専門部会委員名簿
- RKTC74-参考2 リスク専門部会出席実績

以上